

《学校教育目標》

生徒が自他の良さを認め、「夢実現」に向け挑戦できる学校づくり  
～ 心を磨く教育活動を通して ～

二中三訓 真実の一日（正しいことを） 誠実の一日（真剣に） 充実の一日（やり遂げる）

【目指す学校像】

○活気に満ちた規律ある学校    ○温かい心が通い合う学校    ○信頼される学校



【目指す生徒像】

- ◆ 当たり前のことを当たり前に行える生徒（あいさつ、掃除、時間の厳守）
- ◆ 友達を思いやり、頑張りを認め・応援し、きついときには手をさしのべることのできる生徒
- ◆ 夢実現に向け自分を高める努力、挑戦を続ける生徒

当たり前のことが  
当たり前に行える力を  
育てる

凡事徹底

【目指す教職員像】

- ◆ 子供たちのために、地域や学校のために、強い使命感と情熱を持って教育に当たる、主体性とチャレンジ精神のある教職員
- ◆ それぞれの個性やよさをしっかりと見つめ、周囲への思いやりと助け合いの心を持ち、誠実に謙虚に職務に専念する教職員

＜学校経営方針＞

◎ 『心を磨く』 ～ 学力向上は人間性の向上から ～

- (1) 「部落差別をはじめあらゆる差別」に気づき、見逃さない人権感覚を磨く人権教育の充実
- (2) 自ら問い（課題意識）を持ち、対話を通して学びを深める授業づくりと、誰一人取り残さない指導・支援の充実
- (3) 誰もが安心して過ごせる居場所づくり（指示的風土に基づく学級経営と積極的生徒指導）と誰もが活躍できる居場所づくり（生徒会活動の活性化）
- (4) コミュニティー・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進による教育活動の充実
- (5) 生徒と向き合う時間の確保と教職員の健康管理に資する、働き方改革の積極的な推進

努力点と実践事項

「豊かな心」の育成	「確かな学力」の育成	「健やかな体」の育成	キャリア教育の推進
○新しい自分と出会い、見方考え方を広げる道徳教育・特別活動の充実 ○豊かな感性を持ち、差別を許さない実践力を育てる人権教育の充実 ○生徒の自己決定を促す積極的生徒指導の充実	○生徒を「学びの主体」にした自己有用間を高める課題解決型の授業実践 ○学びが苦手な生徒に視点を当てたUDの視点に立ったわかる授業の実践 ○生徒の学習意欲を高め、目的の達成につながる効果的なICT活用	○個の能力を高める体育授業の充実と、成長と伸びる喜びを実感できる部活動の展開 ○命の尊さ、健康の大切さを実感できる食育・健康教育・安全・防災教育の推進 ○規則正しい生活リズム、SNSの適切な使用	○生徒の社会貢献意識を育てる魅力的なキャリア教育の充実 ○豊かな体験活動を通して自己有用観を高める地域学校協働活動の充実 ○学校と地域が Win・Win の関係になるための学校運営協議会の熟議や活動の創意工夫

『黎明期 二中』で学校改革

八代市教育委員会 子ども未来課  
教育・医療・福祉の専門家・支援員  
SC SSW アドバイザー  
サポートセンター くま川教室  
ナザレ園職員 市の相談員  
児童相談所 ICT授業サポーター



地域学校協働活動  
学校運営協議会委員  
地域コーディネーター  
太田郷・龍峯校区住民  
十二校園 まちづくり協議会  
二中OB会 小中連携協議会  
地域包括支援センター

八代教育事務所取組の重点 八代市教育委員会学校教育推進の基本方向